

北菱電興株式会社との地域の課題解決に向けた連携事業
「地域コミュニティを活性化させる持続可能な市民参加型スマート農業の実現」に係る目標設定・評価体制等について

● 次の a から d についてサイクルを構造化する。

a 地域の課題を認識し、その課題解決に向けた目標設定

石川県では農業従事者の高齢化が進んでおり、農業の担い手不足が問題となっている。今年度は実際に農業を行い、新規就農者の障壁を把握し、その障壁を取り除くための技術の開発を目指す。また、その活動をブログとして掲載することで多くの人に農業に興味を持ってもらうとともに、新規就農者の障壁についても周知をおこなう。これらに加え、新規就農者の障壁や農業への関心に関する学術的な調査を行い、今後の意思決定に資するエビデンスを残す。具体的な目標は以下のとおり。

< 定量的目標 >

- ・ 農業を行い、農作物を作成する。
- ・ 農業の状況などを定期的にブログにて発信する。
- ・ 農業に対する意識調査を実施する。

< 定性的目標 >

農業活動をブログとして掲載することで多くの人に農業に興味を持ってもらうとともに、新規就農者の障壁についても周知をおこなう。次に、その活動を通じ、農業に対する意識がどのように変化したかを明らかにする。そして、新規就農者の障壁を考察し、障壁を取り除く方法を提案する。

b 地域へのフィードバック体制

農業活動や農業に対する意識等の取材・調査した内容を、北菱電興株式会社に確認してもらい、意見を求める。農業活動をブログにて公開し、利用者と事業者の意見交換の場として活用する。

c 評価体制

年度末に、事業の評価に関する会議を開催し、評価を受ける。その評価内容をもとに次年度の活動内容の見直しを行う体制とする。

d 継続的な協議の実施

年間の活動計画をたて、定期的に協議を行う。

● 令和 6 年度中に、以下の a から c の内容を含めて公表する。

a 事業概要と連携企業の組織名称

大学ホームページに事業の概要及び組織名称を掲載する。

b 地域の課題、その課題解決に向けて設定した目標

大学ホームページに地域の課題、及び課題解決に向けて設定した目標を掲載する。

c 課題の解決に向けて実施する取組みの内容

大学ホームページに取組みの内容を掲載する。

以上